

ハレルヤ！

主の御名をほめたたえます。

みなさま、お元気でいらっしゃいますか。

日本は記録的な酷暑とのこと、ニュース等で伺って

います。みなさまの体調が守られますように！

イタリアもアフリカからの熱波の影響で今年は異例の猛暑となっています。

いつもイタリア、ヨーロッパの日本人宣教のためお祈りに覚えてくださり、心より感謝いたします。

ヨーロッパキリスト者の集い

先週 8月2日から5日にかけてスコットランドのエディンバラで行われたヨーロッパキリスト者の集いに行っていました。

同じヨーロッパと言っても北海に面した都市エディンバラでは、8月の平均気温が20℃を下まわることから、ミラノの暑さを忘れる4日間となりました。

今年の集いは「キリスト者の変化と成長」というテーマのもとヨーロッパの各地、また日本から220名が集まりました。エディンバラはスコットランドの教会史において大きな役割を果たした宗教改革者ジョン・ノックスが、神のみことばによる変化と、キリスト・イエスを目指す成長を教えた地です。8月のエディンバラは毎年国際フェスティバルが開かれ世界中から多くのパフォーマーが集まり、街をあげて文化祭をしているかのような盛り上がりになります。信仰を守るために女王の前で大胆にみことばを伝えたノックスの声の記憶もフェスティバルを楽しむ人たちでかき消されているようなこの時期に、日本人のキリスト者が集まり、「変化と成長」というテーマで学び祈りをささげることに大きな意味があると思わせられました。

大会中は、賛美スタッフとして各講演と賛美の夕べのプログラム、賛美のリード、奏楽を担わせていただきました。

その年によって集められる方々は違うのですが、主が思いを与えてくださった方々と離れているところで備えをしつつ、大会中は御霊によって一つとされ賛美をささげる喜びを共に味わう時となりました。



エディンバラ城



ミラノから参加した内村牧師夫妻と

ユリ・パーク工房でのお仕事

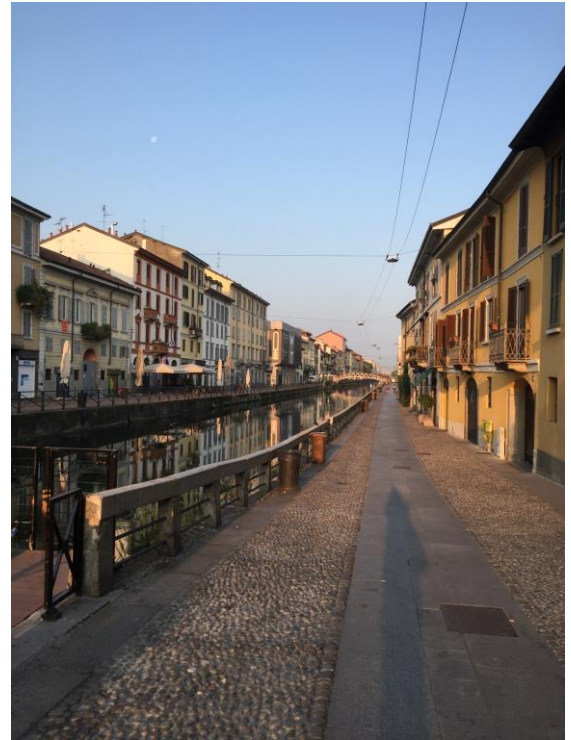
2016 年末で貿易会社を辞めて、教会の働きに集中するべく、どのように神様に仕えていけるのか祈り模索している中でミラノ賛美教会の執事で、今までもミラノ・ヨーロッパの宣教の働きを共に担ってきたパク・ユリさんのニットの工房で、パートタイムで(週 20 時間)働かせていただくことになりました。

人の移動が重なり、パク執事から働き人を探してほしいと祈りの課題をシェアされ祈り始めた時は、自分自身の働きと経済についても続けて祈っているところでした。そんな中、もし私でも助けになるならお応えしたいと、名乗り出るよう導かれました。

その後お互いに祈る中で神様から同じ思いが与えられ、お裁縫は全く苦手なのですが、今は一から教えていただきながら、ニットの糸しまつやアイロンがけなど、新しいことを学びながら働いています。 (ユリ・パーク HP <http://www.yuripark.com/>)

工房にはパク社長の他、私を含め 3 人のクリスチャンと一緒に働いています。毎週の朝の祈り会で 1 週間が始まる職場では、工房のためそこで働く従業員のため祈りがささげられています。

また新しく遣わされていく場所が与えられたことをしっかりと受けとめ、神様からいただいたミッションを果たしていきたくて願っています。



工房がある Naviglio(運河)地区

お祈りのお願い

キリスト者の集い、スイス・ルガーノの教会やミラノの教会での賛美奉仕が広がっていく中、神様からの具体的なビジョンを祈り求めています。神様が与えてくださったものをしっかりと管理して、必要な場所に届けていけるよう、どのように神様が用いたいと思っておられるのか、そのみこころをしっかりと受け取ることができるようにお祈りください。

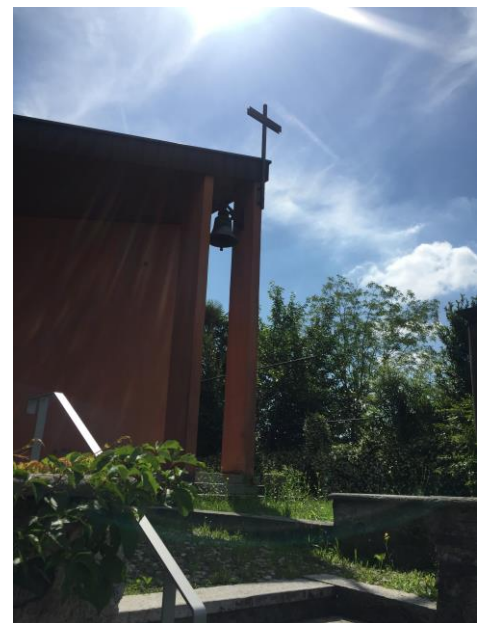
教会のご奉仕と新しく始まったお仕事が、すべてが神様への礼拝となってささげられるように、経済的な問題で福音を伝えることに消極的になることのないように、心や体が忙しくなっても主の御前に静まる時間が何によっても奪われることがないようにお祈りください。

残暑厳しき折り、みなさまの健康が守られ、日々の営みが主によって豊かに祝福されますように！

感謝と愛をこめて

ミラノより

渥美充代



スイス・ルガーノの教会